

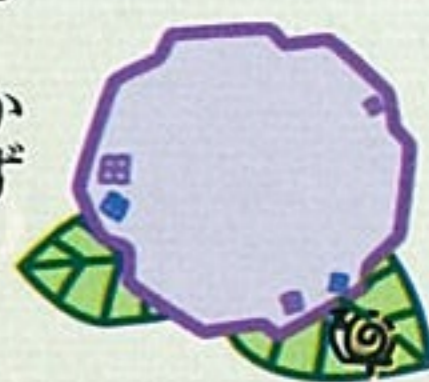
平成 27 年 8 月 20 日 発行
公益財団法人
中国四国酪農大学校
電話 (0867) 66-3651
FAX (0867) 66-3652
E-mail info@rakudai.ac.jp
<http://www.rakudai.ac.jp>

学 園 だ よ り



巻頭の言葉

校長 山田 義和



た。今年も新入生は京都府から沖縄県まで広範囲にわたり、大きな夢と希望を抱いて入学してくれました。

2年生は、例年どおり校外研修が始まり、全国各地で即戦力として活躍できるよう研修中です。

7月23日、24日のオープンキャンパスには、27名の参加があり、近年になく盛況でした。8月のオープンキャンパスもすでに27名の応募があり、応募を締め切る事態となっています。

いま酪農情勢は、EU傘下のギリシャの金融破綻、アメリカでは大統領権限となったTPP交渉の行方、円安によるコスト増加と後継者不足などによる廃業農家の増加など非常に厳しい状況が続いています。

いま蒜山は夏真っ盛りで、1年の中で最も多くの観光客で賑わう季節となっています。今年も、今年も異常気象で7月中旬は気温が上がらず、雨の多い年となりました。8月に入ると一転して暑い日が続く、大きなギャップに牛も人も体力が落ちています。

今年度の学校行事ですが、4月7日に、第51期生21名の入学式が、大勢のご来賓のもと、盛大に挙行されました。今年度は雪解けが早くて草地に雪がなく、桜がちらほら咲いてはいましたが、寒い日が続く、小雨のなかの挙式となりました。

ます。

このような状況の中ですが

当大学では昨年度に引き続き、明るい話題があります。

第一に4月5日に開催された第30回中国地区B&Wシヨウで、中国5県と兵庫県、京都府から出品されたホルスタイン種130頭の中から、当大学の牛がグランドチャンピオンという栄誉に輝いたことです。これは職員と学生が毎日手入れをして得た成果で誇りに感じているところです。

第二に生乳出荷先のおかやま酪農協同組合から8年連続して乳質優秀表彰を受けたことです。当大学では皆さんもご存じのとおり学生が1週間交代の当番制で搾乳しており、人の手が変わるなか、8年間高品質な良質乳を出荷できていることは、職員の指導力の賜であると思っています。

また、当大学の平成26年度の生乳生産量は1,112トンで、おか酪の番付で西の小結(8位)にランク付けされており、岡山県の生

乳生産に重要な役割を果たしています。

また、昨年の学園便りで寄附のお願いをしました学生寮の建設ですが、皆様方の温かい善意の寄附が4,178千円寄せられ、寮内の備品(机、椅子、ベッド、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機など)購入にあてさせていただきました。誠に有り難うございました。学生も新たな環境のもとで勉学に勤しんでおります。

なお、本年度は財団創立50周年であり、ご案内のとおり、11月に記念式典を予定しておりますのでご参加いただきますようお願いいたします。

本校は、西日本唯一の酪農の専門技術者教育機関であり、専門学校として全国に先駆けた農場HACCP認証の取得推進や6次化を見据えた乳製品製造実習の充実など経営基盤の強化を図りながら健全な運営に努めていきますので、引き続きご支援とご協力をよろしく願います。

結びに、卒業生の皆様には、

酪農にとって厳しい環境が続きますが、健康に留意され引き続き地域酪農の牽引役として活躍されることをお祈りします。



新学生寮



今年、従前から進めてきたコーンサイレージの通年定量給与体系を確立する計画です。このため、学校近辺の遊休農地を借り受け、デントコーンの作付け面積を増やしました。また、3年前からバンカーサイロの利用を止め、県の畜産研究所から細断型ロールベーターを借り受け、ベールサイレージの利用を進めてきましたが、今年度はJRAの補助事業を活用して、細断型ロールベーターとラッピングマシンを購入しました。さらに保存中のベールの転倒や獣害などによる損耗を防止するため、ロールの置き方やネット等を利用した保存方法の改善に努めてきたところです。良質なコーンサイレージの給与を増量し、通年で定量を給与することで、牛の健康維持を図り、生産性の向上につなげられるものと期

待しております。

さて、今年4月に岡山県で開催された第30回中国地区ブルック&ホワイトシヨウでは、本校の「カヤベセイエラノレッジ カノン」がグラウンドチャンピオンの栄誉に輝きました。これまで多くの関係者のご尽力により脈々と続けてきた改良の結果が、このような大きな成果に繋がったことに、職員、学生一同たいへん喜んでおります。また、今後の牛づくりに大きな励みとなりました。

このように毎年徐々に変わりつつある第一牧場です。近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。



まずは昨年度の牛群成績ですが、平均搾乳牛頭数83頭で、生産乳量は、1日平均1691kgでした。昨年の後半から乳量増加を目指し、本年度は1日1頭あたりの乳量目標を23.5kg以上といたしました。今後も研鑽を重ね、高泌乳牛管理の実習牧場として、より効果的な場でありたいと考えています。当然、乳質に関しても妥協することなく、体細胞数9万個/ml以下を目標に、上質な生乳生産を学生に指導していきたいと思

また、採草に関しては天候不順が響き、全体の7割程度が刈り遅れてしまいました。しかし、長年の目標だった全圃場のチモシー作付けを昨年度中に達成することが出来たので、今年度の収穫が順調であることを祈るばかりです。

最後になりましたが、昨年度の9月に行われた蒜山地区共進会で、カヤベクーラベルオンタイムグランノールET号が念願のグラウンドチャンピオンを獲得しました。この牛の祖先は、本校が岡山県立として設立された昭和36年に当時の真庭郡湯原町から導入したクーラヴェールブルーデザイン号だったことがわかりました。このような賞を受賞したことは非常に名誉なことであると認識すると同時に、本校が設立されて以来県立4期、財団となってから実に49期の卒業生が彼女とその子孫たちを連綿と管理、改良した結果であると考え、目眩のする思いです。

蒜山にお越しの際には是非第二牧場にもお立ち寄りいただき、皆様が管理された彼女たちの子孫に会いに来ていただけたら幸いです。



第30回中国地区B&W
グラウンドチャンピオン

カヤベ セイエラ ノレッジ カノン



第54回蒜山地区乳牛共進会
グラウンドチャンピオン

カヤベ クーラベル オンタイム グランノールET

職員紹介

校長 山田義和
副校長 岸戸武士
(総務課長兼務)

総務課 係長 有富英美

教務課 教務課長 関 哲生
(第一牧場長兼務)

技師 高見奈々
技師 金谷真澄
臨時職員 法花千恵美
調整技術員 谷口育子
臨時職員 小椋麗子
臨時職員 西田 都

第一牧場

技師 新宮由子
臨時職員 樋口照夫

第二牧場

技師 芦田草太
技師 村田崇浩
技師 山田祐季

農場(圃場)

技師 長綱則之
技師 池田良弘

寄附のお礼と学生寮新築のご報告

昨年度、学生寮の整備に対し、過分なるご寄附を賜り、誠にありがとうございます。深く感謝申し上げます。

大学校では、平成26年7月から新たな学生寮の整備に着手していましたが、先般3月16日に工事が完了し、19日から供用を開始しました。

「ホルスタイン棟」「ジャー

ジー棟」と命名された2棟の学生寮は、プライバシーに配慮した個室と、ユニット毎にキッチンや浴室、トイレ等を共有するルームシェア形式を採用しており、計10ユニットで40人を収容します。

新たな学生寮に引っ越しを済ませた学生たちの喜んでいる姿はほほえましく、今後この寮から、日本を牽引する酪農家が生まれることを期待しています。

ご厚志につきましては、寄附の趣旨に沿い、学生が利用する机、ベッド、洗濯機、乾燥機等の学生寮の備品購入に活用させていただきました。遅くなりましたが、誌面をもってお礼申し上げますとともに、これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中国四国酪農大の学生寮整備にかかる収支報告について

H27.6.30

(収入の部)

区分	内訳	内容	数量	金額	備考
負担金	酪大		一式	46,432,800円	
借入金	真庭農協		一式	84,000,000円	20年償還
			小計	130,432,800円	学生寮本体工事価額への充当
寄附金	個人		241人	2,803,000円	
	団体		6団体	1,375,000円	おからく教育振興会、蒜山酪農協、酪大同窓会、岡山家保、農政企画課経理班、畜産課畜産研究会
		寄附金小計		4,178,000円	
負担金	酪大		一式	291,620円	備品購入費不足額に充当
計				134,902,420円	

(支出の部)

区分	内訳	内容	数量	金額	備考
工事請負費	大和ハウ工業	学生寮	2棟	130,432,800円	軽量鉄骨2階建、20人×2棟、延べ床面積:632㎡、印紙代等含む。
備品購入費	ヤマダ電気	冷蔵庫	10式	651,200円	AQR271C:6台、YZZF19B1:4台
		洗濯機	16式	739,200円	NW-T72
		衣類乾燥機	16式	798,400円	DEN55FX
		乾燥機スタンド	16式	128,840円	DES75:14台、DESP31:2台
		掃除機	10式	118,000円	TCFXD5J
		電子レンジ	10式	175,000円	RE-S7B
			小計		2,610,640円
	(株)チヨダ	すのこベッド	40式	1,304,440円	1960mm×1000mm
	インテリア家具のララスタイル	パソコンデスク	40式	354,800円	1200mm×700mm
	(株)ネットオフィス	パソコンチェア	40式	159,640円	
	傘立て	2式	34,540円	H棟、J棟各一式	
タンスのゲン	ブックスタンド	2式	5,560円		
	備品購入費小計		4,469,620円		
計				134,902,420円	



玄関プレートデザインは第38期生 芦田(森本) 恵美子さん

中国四国酪農大 創立50周年記念行事のご案内

本校は、本年創立50周年を迎えることになりました。これも偏に皆様方のご支援ご厚情の賜物と深く感謝いたしております。つきましては、ささやかではございますが記念式典と会費制による小宴を催したいと存じますので、ご多用中誠に恐縮ではございますが、何卒ご来臨賜りますよう謹んでご案内申し上げます。

記

一、日時 平成27年11月13日(金曜日)

受付開始 午後13時00分

記念講演 午後13時30分～14時45分

(元酪農大 元校長・古好秀男氏)

記念式典 午後15時00分～16時00分

祝賀会 午後17時30分～19時00分

一、場所 記念講演 酪農大 校本館

住所 岡山県真庭市蒜山西茅部632

記念式典 酪農大 校体育館

住所 同右

祝賀会 蒜山高原センター

住所 真庭市蒜山上福田1205-1197

電話 0867-6613600

参加を希望される方は、お手数ですが左の申込書及び同封の振込用紙にて

9月30日までに御連絡、御入金くださいますようお願い申し上げます。

なお、振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

50周年記念誌発行のお知らせ

創立50周年を記念して、これまでの歴史を振り返り「50周年記念誌」を発行いたします。

ご入用の方は、9月30日までに同封の振込用紙によりお申し込みください。

(一冊あたり1,000円、送料込)

なお、振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。



50 周年記念行事 参加申込書

※必要事項をご記入のうえ、FAX にて返信してください。

参加希望行事 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 記念講演 (元酪農大学校長 古好秀男氏) <input type="checkbox"/> 記念式典 <input type="checkbox"/> 祝賀会 (会費：4000 円 / 人) ※ 会費は同封の振込用紙により納入ください。
氏 名	ふりがな
住 所	〒 —
卒 業 期	() 期生
T E L	() —
F A X	() —
E-mail アドレス	@

※ご記入いただきました個人情報は、本記念行事に関する事務のみに利用させていただきます。

事務局 FAX	(0867) 66 - 3652
お問い合わせ先	中国四国酪農大学校 及び 同窓会事務局 総務課 岸戸 または 有富 Tel : 0867 - 66 - 3651 受付時間 / 月～金曜 9:00 ~ 17:00 (祝祭日除く)

CHUGOKU SHIKOKU COLLEGE OF DAIRY FARMING

平成
28年度

学生募集

■推薦入試

受付期間:平成27年10月1日~10月16日

試験日:平成27年10月29日(本校会場)

10月30日(岡山会場)

■一般1次募集

受付期間:平成27年11月9日~11月27日

試験日:平成27年12月11日

■一般2次募集

受付期間:平成28年2月1日~2月19日

試験日:平成28年3月4日

牛たちとのふれあい、
仲間との楽しい時間。
大自然の中、一生に残る
2年間を過ごしてみませんか？



平成27年
オープンキャンパス

第1回予定日
7月23^(木)日~24^(金)日

第2回予定日
8月27^(木)日~28^(金)日

2年間で酪農経営力を
身につけます!

酪農に必要な資格が
取得できます!

奨学金の制度も
あります!

公益財団法人

中国四国酪農大学校

SEARCH!

中国四国酪農大学校

GO!

〒717-0604 岡山県真庭市蒜山西茅部632 TEL (0867) 66-3651 FAX (0867) 66-3652